

課題名 担い手の育成と確保

指導対象 新規就農者、4Hクラブ、就農準備資金交付対象者

1. 取組の背景・ねらい

これまで、新規就農者の育成や担い手の確保に取り組んできたが、依然として農業従事者の減少、高齢化の進展、後継者不足、耕作放棄地の増加など生産・労力基盤の減退などの問題に直面している。一方、大都市近郊に隣接している当管内では、新たに農業に参入する人もいるが、理想としている農業とのギャップに苛まれ止むを得ず離農する人もいる。

このことから、就農を始めた人に対する技術習得や仲間づくりを通じて新規就農者をはじめとする農業の担い手の育成と確保に取り組む。

<余裕があれば1行あける>

2. 活動内容と成果

(1) 受入協議会の運営支援

【内容】研修予定者からの相談対応や申請書作成支援を行った。また、研修生に対し、栽培講義や補助事業説明会を開催した。

【成果】新たに6名が就農準備資金を活用して研修を開始した。これにより、紀の川市新規就農者受入協議会での受入者数は16名となった。また、紀の川アグリカレッジ研修生に対し、栽培講義3回、栽培研修会3回を行った他、協議会受入者15名に対し、就農前後で活用できる補助事業説明会を開催した。



補助事業説明会の様子

(2) 新規就農者の定着とステップアップ支援

【内容】アグリビギナー研修会の開催や各種研修会への参加誘導を行った

【成果】「匠の技伝道師」による果樹接ぎ木研修会に6名が参加、接ぎ木の実習を行った。

また、地域の先進的な農業者による経営研修会には5名が参加した。

3. 農家等のコメント（紀の川市 A氏）

経営の研修会に参加することで先輩農業者の経営に学ぶことができたほか、農地や倉庫を借りるのが難しく不安だったことも、他の参加者も同じ悩みを持っていることを知ることができ、先輩農業者からもアドバイスをもらった良い研修会だった。今後も参加していきたい。

目標管理	現状値 (R2年)	目標値 (R5年)	年度実績値		
			1年目 (R3年)	2年目 (R4年)	3年目 (R5年)
受入新規就農者 (名)	0	5	2	10	6
研修会参加者 (名)	9	30	12	11	11

担当者：小泉奈美、川村昌子、嶋本旭寿
協力機関：紀の川市、JA紀の里、紀ノ川農協